

平成 16 年度事業報告

事業

平成 16 年度は、新たに開設されたサイエンス交流プラザの管理運営、中高齢者向けパソコンソフトの開発、地域新生コンソーシアム研究開発事業の運営管理など、研究開発促進事業を一層推進した。また、ナゴヤ新事業支援フェアを開催し新事業支援センターのワンストップサービスを拡充した。

1 研究開発促進事業

(1) 産学行政連携支援事業

ア．研究会の開催

(ア) 環境分野 資源循環型生産システム研究会

会 員 7 大学 139 企業 10 公的研究機関等

(イ) 医療・福祉・健康分野 ヒューマンインターフェイス研究会

会 員 4 大学 44 企業 1 公的研究機関

(ウ) 情報分野 研究会(N-cube)

会 員 1 大学 96 企業 4 公的研究機関

イ．パソコンソフト「らくらくパソコン e-なもくん」の開発

開発委員会の設置、ソフトウェア及びテキスト・カリキュラムの開発等を行った。

ウ．連携相談事業

なごやサイエンスパークに集積する研究機関・企業などの産学行政の連携活動を支援した。

連携会議の開催等 7 回

エ．名古屋工業大学との連携協定締結

産学行政連携による研究開発の推進、産業技術に関する見本市・展示会・講演会・シンポジウム等の開催、中小企業の支援、人的交流及び情報交換など、相互の発展と当地域の産業振興を図るための連携協定を平成 17 年 3 月 16 日に締結した。

(2) 創造的研究開発事業助成

産学行政の連携による先端産業技術に関する共同研究や中小企業の新製品、新技術に関する研究開発に対し助成した。

助成実績 3 団体 3 企業

(3) 資源循環型生産システムに関するシンポジウムの開催

資源循環型の新しい生産システムについての技術情報交流を行うため、シンポジウムを開催した。

開催日 平成16年9月1日～2日

場 所 産業技術記念館

参加人数 500名

内 容 特別講演会、事例研究発表、燃料電池自動車の試乗会等

(4) 地域新生コンソーシアム研究開発事業(経済産業省の委託事業)

地域の新規産業の創出に貢献しうる製品・サービス等を開発するため、大学等の技術シーズや知見を活用した産業行政の共同研究体制(地域新生コンソーシアム)による実用化に向けた研究開発の運営管理等を行った。

・テーマ「マイクロ波を利用した木質バイオマス液化プロセスの開発」

2 新事業創出支援事業

創業や新たな事業展開を進めようとする起業家や中小企業を支援するため、民間の人材を活用し、窓口相談、企業訪問によるアドバイスなどを行うほか、以下の各事業を行った。

相談企業数 306社

相談内容数 703件

(1) 事業可能性評価委員会の運営

中小企業が行おうとする新事業の可能性について評価するとともに、経営診断実施企業の選定等を行った。

新製品・新技術開発導入支援資金融資に係る事業評価等 9社

経営診断事業の対象企業の選定審査 9社

なごやビジネスマッチング事業の対象企業の選定審査 4社

(2) 経営診断事業

創業者や新製品開発、新市場開拓など新事業を行おうとする中小企業に対し、課題解決のため中小企業診断士等の専門家を継続して派遣した。

9社 延べ 62回派遣

(3) 創業研修事業

創業をめざしている起業家や創業後間もない企業を対象に、事業の立ち上げ方、事業計画の作成、創業手続き等に関する研修を行った。

ア．起業家支援セミナー（6日間）

受講者数 34名（この他に第1日(起業講演会)のみ受講 53名）

イ．創業体験研究・分析セミナー（半日）

受講者数 35名

ウ．ビジネスプラン実践スクール

受講者数 初級コース（4日間）47名

初中級コース（3日間）36名

(4) 実践的IT研修事業

IT技術を活用した経営革新や創業を支援するための研修を行った。

ア．経営革新に挑戦するIT化事例セミナー（3日間）

受講者数 39名

イ．経営革新を導く経営者向けIT研修会（5日間）

受講者数 23名

(5) 新市場開拓支援事業

独自の販売ルートを持たない中小企業に、試作品、新製品等を見本市・展示会へ出展する機会を提供し、販売ルート、ユーザーニーズの把握の支援をした。

出展支援企業数 6社

(6) なごやビジネスマッチング事業

販路拡大や事業提携を支援するため、新規性や独自性のある事業計画を募集し、評価を得た事業計画について市場調査や発表の機会を提供した。

プラン発表企業 4社

発表会参加 26社

(7) 新事業支援ガイドブックの発行

新規開業の手続きと実務についてのガイドブックを作成し、相談者等に配布した。

発行部数 2,000部

(8) 新事業創出支援機関の連携促進

技術、経営などの支援を行う 23 機関相互の連携のため、名古屋市新事業創出連絡会議を開催(2回)した。また、新たにナゴヤ新事業支援フェアを開催し、支援機関のPR及び相互の連携の促進を図った。

ナゴヤ新事業支援フェア

開催日 平成16年11月17日～19日

場 所 吹上ホール

(特許流通フェア中部2004及び産学交流テクノフロンティア
2004の共同展示コーナー)

参加機関 新事業支援機関 17機関、金融機関 15機関

参加者数 ブース集客 約3,300人

(9) 企業交流会の開催

これまで支援した企業や起業家を対象に、講演、交流会などを開催し、支援企業相互の交流を図り、新事業創出の取り組みを促進した。

3 人材育成・情報提供・普及啓発事業

(1) 先端技術講演会等の開催

先端技術に関する研究成果の普及啓発を図るため、名古屋市や他の科学技術振興団体と共同で、マイクロメカトロニクス&ナノテクノロジー国際シンポジウム、ロボットシンポジウムなどを開催した。

ア．MHS2004(第15回国際シンポジウム マイクロ・ナノメカトロニクスとヒューマンサイエンス)

開催日 平成16年10月31日～11月3日

場 所 名古屋市工業研究所、名古屋市科学館

参加者数 174名

イ．名古屋市・理化学研究所ジョイント講演会

開催日 平成16年11月17日

場 所 サイエンス交流プラザ

参加人数 142名

(2) なごやサイエンスパークシンポジウムの開催

なごやサイエンスパークにおける研究機関の研究成果を地域産業に普及するため、シンポジウムを開催した。

開催日 平成16年5月12日

場 所 サイエンス交流プラザ

参加者数 83名

(3) 市民向け啓発事業（なごや・サイエンス・ひろば）

市民の科学、技術に対する理解と関心を深めるため、研究施設の公開、研究内容、成果の紹介等の事業を行った。

開催日 平成16年7月24日
場 所 なごやサイエンスパーク一帯
参加人数 1,300名

(4) 知的財産権啓発事業

特許権など知的財産制度の概要、活用方法、産学行政連携等による事例紹介を中心とした知的財産権セミナーを中小企業向けに開催した。

開催日 平成17年2月24日
場 所 名古屋市工業研究所
参加人数 36名

(5) 文献・映像情報の提供（資料室）

デザイン・ファッション・新製品等に関する図書、雑誌、映像情報を整備し、提供した。

蔵書数 16,116冊
ビデオソフト 109本
利用者数 2,458名（月平均 204名）

4 海外産業経済情報収集・提供事業

ロンドン、ロサンゼルスにある海外事務所を運営し、外資系企業の名古屋進出、市内企業の海外との経済交流を支援するため、海外経済情報の収集、提供を行った。また、海外の産業技術振興機関（テクノポールドESTER（フランス・リモージュ市））との交流・連携に向けた検討を行った。

外資系企業誘致のための情報収集・提供 102件
市内企業の国際経済交流支援のための情報収集・提供 255件

5 企画調査事業

中小企業の経営などに役立てるために、本市産業の現状と動向について、「産業の名古屋2004」（新装版・CD-ROM付き）を編集、発行した。

発行部数 2,000部

6 見本市・展示会事業

(1) 見本市・展示会の開催

第7回国際福祉健康産業展「ウェルフェア2004」

開催日 平成16年5月28日～30日

場 所 ポートメッセなごや

入場者数 73,097人

内 容 福祉車両をはじめ、福祉用具、健康機器等の展示

(2) 見本市・展示会の誘致

全国版展示会情報誌に施設のPRを行い、県内外の見本市主催企業・団体等を訪問するとともに、(財)名古屋観光コンベンションビューローと共催で、東京都内で誘致懇談会を開催した。

7 産業振興施設の管理運営

(1) 名古屋市中小企業振興会館

吹上ホール 72件 248日

第1ファッション展示場 102件 273日

第2ファッション展示場 94件 243日

(2) 名古屋市国際展示場（ポートメッセなごや）

第1展示館 18件 59日

第2展示館 40件 136日

第3展示館 54件 161日

(3) デザインホール

デザインホール 154件 285日

(4) サイエンスパーク研究開発センター

研究団体及び主な研究テーマ

- ・理化学研究所バイオ・ミメティックコントロール研究センター
「動物の運動機能を人工的に実現する生体模倣技術の確立」
- ・名古屋産業科学研究所研究センター
「超高信頼性無線通信システムの研究」
- ・マイクロメカトロニクス研究センター
「生活支援システム技術の研究開発」
- ・人工知能研究振興財団
「感性ロボットを用いた高齢者生活支援システムの研究開発」

(5) 先端技術連携リサーチセンター

参加研究機関及び研究プロジェクト

- ・名古屋市工業研究所、産業技術総合研究所 等
「環境都市構築のための応用技術開発」
「低環境負荷型先進部材化技術に関する研究開発」
- ・名古屋市工業研究所、名古屋大学 等
「自立型ナノ製造装置の開発」
- ・名古屋大学、トヨタ自動車(株) 等 (9月30日まで)
「都市廃棄物の資源化・再利用化技術の研究開発」
- ・名古屋大学、名古屋都市産業振興公社 (10月1日から)
「有機系廃棄物による地域分散型サーマルリサイクルシステムに関する技術開発」
- ・名古屋市環境科学研究所、名古屋大学 等
「ダイオキシン類及び重金属類の除去・分解技術に関する研究」

(6) サイエンス交流プラザ

大会議室	9件
中会議室	44件
インキュベータ入居	5室 (平成17年3月31日現在)

庶務の概要

1 理事会

第1回理事会

開催日	平成16年5月26日
場所	KKRホテル名古屋4階(菊の間)
議案	(1)平成15年度事業報告及び収支決算について (2)常務理事の選任について (3)評議員の選出について

第2回理事会

開催日	平成16年9月21日
場所	名古屋市中小企業振興会館(第2会議室)
議案	(1)平成16年度事業計画の変更及び一般会計補正予算(第1号)について (2)評議員の選出について

第3回理事会

開催日	平成17年2月14日
場所	名古屋市中小企業振興会館(第2会議室)
議案	(1)平成17年度事業計画案及び収支予算案について (2)給与規程の一部改正について

(3) 理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選出について

2 評議員会

第1回評議員会

開催日 平成16年5月21日
場 所 名古屋市中企業振興会館(第2会議室)
議 案 (1) 平成15年度事業報告及び収支決算について
(2) 理事の選任について

第2回評議員会

開催日 平成16年9月17日
場 所 デザインセンタービル(エクセルルーム)
議 案 (1) 平成16年度事業計画の変更及び一般会計補正予算(第1号)について
(2) 理事の選任について

第3回評議員会

開催日 平成17年2月10日
場 所 名古屋市中企業振興会館(会議室)
議 案 (1) 平成17年度事業計画案及び収支予算案について
(2) 給与規程の一部改正について
(3) 理事及び監事の選任について